



おたより



令和5年2月号

静岡市清水うみのこセンター

TEL : 054-335-1148

FAX : 054-335-1292

Mail : shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

		1(水)	2(木)	3(金)
		ラッコ1 10:00 (親子遊び)	パンダ1 10:00 (親子遊び)	あひる1 10:00 (親子遊び)
		B 14:00 (口腔トレーニング)	F1 14:00	年少 親子遊び 14:00
6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)
職員会議	きりん9:45 (口腔トレーニング)	ラッコ2 10:00 (親子遊び)	パンダ2 10:00 (親子遊び)	あひる2 10:00 (親子遊び)
特別指導	A1 14:00 (口腔トレーニング)	D 14:00 (口腔トレーニング)	F2 14:00	G1 14:00
13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	17(金)
りす 9:45 (口腔トレーニング)	しか 9:45 (口腔トレーニング)	ラッコ1 10:00 (紙遊び)	パンダ1 10:00 (紙遊び)	あひる1 10:00 (紙遊び)
E 14:00	C1 14:00 (口腔トレーニング)	職員会議	ペアレントトレーニング 13:30	G2 14:00
20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)
うさぎ 9:45 (口腔トレーニング)	何でも相談	ラッコ2 10:00 (紙遊び)	天皇誕生日	あひる2 10:00 (紙遊び)
何でも相談 療育相談	A2 14:00 (口腔トレーニング)	何でも相談		何でも相談
27(月)	28(火)	<来年度のグループについて> 4月からのグループ編成を検討しています。新しいグループ(予定)をお伝えしていますので、ご都合がつかない場合は職員へご相談ください。		
何でも相談 療育相談	パンダ2 10:00 (紙遊び)			
年中親子遊び 14:00	C2 14:00 (口腔トレーニング)			

【自閉症協会おしゃべり会】

先輩お母さんが5人、うみのこセンターから3人のお母さんが参加し、子育てで困っていることに対してアドバイスをいただきました。先輩お母さん自身の体験談やお子さんのエピソードをご紹介します(連載)。

*ゆっくりでも成長し続ける

ことばが出なかったのをついこちらから話しかけることも減り会話が減ってしまったが、本人は会話をしたくないわけではなかった。言い方が分からないし言えないからいつも同じパターンで(こちらはイライラしながら)会話を繰り返していたが、それが本人にとってはコミュニケーションであり、やりとりしたかったのだと気付いた。子どもはゆっくりでも成長し続けるし伸びていく。表出は必要だが言葉だけではない。小さいうちから色々な経験をさせてあげることが大事になる。その中でヒットするものがあれば一生涯の楽しみにつながる。

2月の活動のねらい

【ラッコ・パンダ・あひる
：紙遊び】

紙にも色々な紙があります。ティッシュ、メモ用紙、新聞紙、トイレットペーパー等々。今回は何をどのように使って遊ぶでしょうか。お楽しみに♪



【年少・年中：口腔トレーニング】

お子さんの発音が気になるという親御さんは多いと思います。より良い発音をするためには、口や舌が十分発達し、上手に動かせるようになることが必要です。特別な訓練でなくても、食べることや遊びを通してご家庭の中でできることを紹介しながら、楽しく練習してみたいと思います。



《父親教室を開催しました》

カウンセリングオフィス心葉の稲吉静先生をお招きし、「お父さんもお母さんもハッピーになるコミュニケーション～脳・神経系のはたらきを踏まえて～」というテーマでお話をさせていただきました。当日はお父さんだけでなくご夫婦で参加された方も多く、皆さん興味深く聞き入っていました。

講演会に先立ち皆さんにお願いしたアンケートの結果を基に、お父さん、お母さんそれぞれの思いや頑張っていることを確認していただいた後、男性脳と女性脳の違いとそこからくるズレ、どうしたらお互いがハッピーになれるかのヒントをお話いただきました。特に脳神経の働きに関するお話には納得する部分も多かったと思います。講演会の最後にお父さん、お母さんそれぞれでグループワークを行い、お父さんグループからお母さんへ、お母さんグループからお父さんへお互いにお手紙を書かせていただきました。お手紙を作る際は、①感謝・ねぎらい、②異性グループに対して自分達は何ができるのか、③要望やお願い(2つまで)、④「これからもよろしくお願いします。」でしめくくる、という決まりごとに沿って作成をお願いしました。とても心温まる素敵なお手紙が出来ましたので、ご紹介させていただきます。

♡お母さんグループからお父さんグループへ

「仕事の合間やお休みの日に家事育児を手伝ってくれてありがとう。して欲しいことは明確にお願いするようにします。お仕事が頑張れるような環境作りを心掛けます。お願いしたいことは、最後までやりきってほしい。話の第一声は『そうだね。』等の共感をお願いします。これからもよろしくお願いします。」

♣お父さんグループからお母さんグループへ①

「いつも子育てしてくれてありがとう。話を聞いて共感して寄り添います。予告をしていただいてから相談してください。これからもよろしくお願いします。」

♣お父さんグループからお母さんグループへ②

「いつも子ども達のことを考えてくれてありがとう。これからはお母さんが1人の時間を作るよう子どもを連れ出すなど努力します。話の頭に『共感してほしいんだけど』『提案が欲しいんだけど』などつけてくれると助かります。これからもよろしくお願いします。」

なお、当日は時間の都合でグループワークに参加できないかった方もいらっしゃいましたが、最後のご挨拶もきちんと伝えられず申し訳ありませんでした。稲吉先生も気にされていまして、この場を借りてお詫びいたします。皆さん本当にありがとうございました。なお、当日参加できなかった方で資料をご希望の方は職員まで声をかけてください。講演内容の記録も掲示してありますのでご覧ください。



うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することができます。

予定の確認等にご活用下さい。

各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。

うみのこセンター おたより

